

令和6年12月23日

各関係機関等の長 殿

金沢大学医薬保健研究域医学系長

山本靖彦（公印省略）

心臓血管外科学研究分野担当教授候補者の公募再延長について（依頼）

謹啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、本医学系においては、令和7年3月31日に定年退職予定である心臓血管外科学研究分野の竹村博文教授の後任教授候補者の選考を行うことになりました。つきましては、ご多忙のところ甚だ恐縮に存じますが、貴学及び関係機関に適任者がございましたら、下記により書類を添えてご推薦くださいますようお願い申し上げます。

謹白

### 記

1. 応募資格 博士の学位を取得している者で、心臓血管外科学の分野で顕著な業績を挙げ、この領域で優れた教育、研究、診療を進めることができる者  
心臓血管外科専門医の資格を有すること。
2. 職 名 教授 1名
3. 職務内容 心臓血管外科学分野に関する教育、研究及び診療  
附属病院における心臓血管外科長としての職務  
以下の組織における、上記分野に関連する講義、実習、研究指導等  
・ 学士課程における共通教育・専門教育  
・ 大学院医薬保健学総合研究科修士課程及び博士課程、先進予防医学研究科博士課程における専門教育  
(英語での授業をお願いすることがあります)  
本選考は、本医学系において「疾病が循環器（心臓・血管）に及ぼす病態解析とその外科的制御による修復に関連する研究」および関連研究課題の推進を目指した研究組織強化の一環として行うものですが、広く心臓血管外科学研究分野の研究課題の推進を求めるものです。着任後に主要研究ミッションの変更・修正は可能です。
4. 採用予定 令和7年7月1日（火）以降のできるだけ早い日
5. 公募期限 令和7年1月31日（金）17時必着
6. 待 遇 就業規則等については、下記のURLをご覧ください。なお、給与は学歴・職務経験等を考慮して決定されます。  
<http://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules>  
※給与は、年俸制を適用します。

## 7. 必要書類

|   | 提出媒体 |    |
|---|------|----|
|   | 紙    | 電子 |
| (1)-1 推薦書 ・ 推薦書がある場合は、紙媒体を提出してください。   | ○    |    |
| (1)-2 推薦書を記載いただいた方の情報 (様式任意)<br>(推薦書を提出しない場合は、問い合わせのできる2名の方の情報)<br>氏名、所属機関、職名、所属機関住所、電話番号、電子メールアドレスをWord<br>ファイル等へ記載し提出してください。      |      | ○  |
| (2) 履歴書 (様式1)   | ○    | ○  |
| (3) 業績目録 (様式2)  | ○    | ○  |
| (4) 主要論文 20編のPDFデータ<br>※ファイル名は業績目録の記載と対応させてください。<br>例：I-A-8 GTCS 2018   |      | ○  |
| (5) 2019年度以降の特記すべき診断・治療・臨床研究の実績の記録(様式3)   | ○    | ○  |
| (6) 手術リスト National Clinical Database (NCD) に登録した術者、指導的<br>助手、助手の全ての手術リスト(期間は2019年度～2023年度。<br>当該期間に海外留学等の期間がある場合は、その旨明記してく<br>ださい。) | ○    | ○  |
| (7) 心臓血管外科領域 過去5年間(2019年度～2023年度)の手術件数(様式4)<br>※(6)の中から術式ごとの術者、指導的助手の件数を記載してください。   | ○    | ○  |
| (8) 手術記録 20例のPDFデータ<br>※ファイル名は、手術日・術式としてください。<br>※個人情報を含めないでください。   |      | ○  |
| (9) 研究・教育・診療に関する実績と抱負(全体で2,000字以内、様式自由)   | ○    | ○  |

### <注意事項>

※所定様式は、本学ウェブサイト

<https://www.med.kanazawa-u.ac.jp/outline/advertise.html> 又は、JREC-INから  
ダウンロードしてください。

※紙と電子の両方に○を付しているものは両方の形式で提出してください。

※電子媒体は、CD又はUSB等に保存し、提出してください。

※上記書類及び電子媒体は、選考後においても返却しません。

8. 書類提出先 〒920-8640 金沢市宝町13番1号

金沢大学医薬保健研究域医学系長 あて

(親展とし、表書きに「心臓血管外科学研究分野担当教授応募」と朱書きし、  
送付の場合は書留等、配送記録の残る形式でお願いします。)

9. 本件問合せ先 事務担当：医薬保健系事務部総務課人事係長 池多 未園

TEL 076-265-2112 FAX 076-234-4202 メール [t-jinji@adm.kanazawa-u.ac.jp](mailto:t-jinji@adm.kanazawa-u.ac.jp)

10. 付 記

- (1) 金沢大学では、教員の英語による教育能力の向上、英語による開講科目の増設等を前提とした英語教育の強化に取り組んでおります。
- (2) 金沢大学では、ダイバーシティ研究教育環境の整備を推進しています。詳しくは、下記URLをご覧ください。  
<https://ipdi.w3.kanazawa-u.ac.jp/>
- (3) 男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、本医学系では女性研究者の積極的な応募を歓迎します。
- (4) 選考の過程でご来学の上、ご講演等を願うことがあります。
- (5) 手術見学を依頼することがあります。

様式1

履 歴 書

現 住 所

TEL

e-mail:

ふりがな

氏 名

印

生 年 月 日

西暦

年

月

日

生

現 職

TEL

学 歴 (高等学校入学以降)

医師免許

取得年月日:

年

月

日

登録番号:第

号

学 位

学 位 名:

授与大学名:

取得年月日:

年

月

日

資 格 (専門医等についても記入してください。)

職 歴 (外国出張等についても記入してください。)

加入学会 (期間, 学会名, 学術団体名, 役職名)

大学等での教育歴 (大学・学部・大学院名, 担当科目名, 年間担当授業コマ数, 担当  
期間, 研究指導学生数など)

その他特記事項 (教育ワークショップ等への参加, 学生生活指導, 管理運営, 兼任公職,  
社会貢献, 特許等)

賞 罰

科学研究費補助金・助成金等

(代表・分担別に, 種目・課題名・金額(科研費の場合は直接経費のみ)・期間を含め記載のこと。)

(用紙はA4版横書きとしてください。)

写真

1. 縦 36~40 mm  
横 24~30 mm
2. 本人単身胸から上

様式2

業 績 目 録

I 原 著（研究分野ごとに類別し，標題には，A. B. C. . . .を冠する。）

II 著 書

III 総 説

IV 学会発表等（国際学会の場合は，発表演者に限る。国内学会の場合は，特別講演，教育講演，シンポジウム及びワークショップ等に限る。）

(様式2：記入上の注意)

- 1 I～Ⅲについては、すべての著者名、書名又は題名、発表誌名、巻、ページ（初ページ～終ページ）、発行所名、発行年を記載してください。印刷中の論文は、掲載証明書の写しを添付してください。
- 2 I・Ⅲについては、インパクトファクター（IF）値、被引用回数を記載して下さい。なお、IF値及び被引用回数については業績目録作成日を基準としてください。（IF値はClarivate Analytics提供の数値を、被引用回数はSCOPUSで集計した数値を記載してください。）
- 3 用紙は、A4版、横書としてください。
- 4 原著は、研究分野ごとに類別し、標題には、A. B. C. . . .を冠してください。欧文、和文に分けて記載してください。
- 5 原著、著書、総説、学会発表等は年月日の新しいものから記載し、降順で番号を付してください。
- 6 本人氏名には下線を付してください。
- 7 Corresponding authorとなっている論文は、それが分かるようにマークしてください。
- 8 論文別冊を添付したものは、○印を付すとともに、論文別冊にもその番号を明記してください。
- 9 自身の学位論文はその旨付記してください。

氏名：\_\_\_\_\_

2019年度以降の特記すべき診断・治療・臨床研究の実績

| 臨床研究の名称                     | 実施施設名 | 症例数 | 研究代表者                   |
|-----------------------------|-------|-----|-------------------------|
| (記入例)<br>・先進医療<br>・医師主導治験 等 |       |     |                         |
| 診断・治療の名称                    | 実施施設名 | 症例数 | 役割                      |
|                             |       |     | (記入例)<br>・主治医<br>・指導者 等 |

心臓血管外科領域 過去5年間 (2019年度～2023年度) の手術件数

※(6)の中から術式ごとの術者、指導的助手の (助手を除く) 症例数を記載したもの

氏名:

- ・術者/指導的助手ごとに記入してください。
- ・1手術で2項目に重複加算が無いようにしてください。(1手術で2つの術式がある場合には主であるもの1つを選んでください。)

| 虚血性心疾患 (複合手術も含んでください) | 手術数(術者/指導的助手) | うち単独CABG | うちOPCAB | うちMICS-CABG |
|-----------------------|---------------|----------|---------|-------------|
| 冠動脈バイパス (1枝)          | /             | /        | /       | /           |
| 冠動脈バイパス (2枝以上)        | /             | /        | /       | /           |
| 心筋梗塞合併症手術             | /             |          |         |             |

| 弁膜症手術 (複合手術の重複可) | 手術数(術者/指導的助手) | うち小開胸手術 | うちロボット手術 |
|------------------|---------------|---------|----------|
| 僧帽弁置換術           | /             | /       | /        |
| 僧帽弁形成術           | /             | /       | /        |
| 大動脈弁置換術          | /             | /       | /        |
| 大動脈弁形成術          | /             | /       | /        |
| 大動脈基部再建術         | /             | /       |          |
| TAVR (開胸を伴う)     | /             | /       |          |
| TAVR (非開胸)       | /             | /       |          |

| 大動脈手術                 | 手術数(術者/指導的助手) | うち大動脈解離の手術 | うち複合手術 |
|-----------------------|---------------|------------|--------|
| 上行あるいは下行大動脈手術(開胸)     | /             | /          | /      |
| 弓部大動脈手術(開胸)           | /             | /          | /      |
| 上行あるいは下行大動脈手術(TEVAR)) | /             | /          | /      |
| 弓部大動脈手術(TEVAR)        | /             | /          | /      |
| 胸腹部大動脈手術(開胸)          | /             | /          | /      |
| 胸腹部大動脈手術(TEVAR)       | /             | /          | /      |

| 先天性手術       | 手術数(術者/指導的助手) | うち複合手術 | うち小開胸手術 |
|-------------|---------------|--------|---------|
| 先天性手術(難易度B) | /             | /      | /       |
| 先天性手術(難易度C) | /             | /      | /       |

| 心不全     | 手術数(術者/指導的助手) | 生体肺移植 | 脳死肺移植 |
|---------|---------------|-------|-------|
| 人工心臓装着術 | /             | /     | /     |
| 心臓移植術   | /             | /     | /     |